



鳥栖中学校区 小中一貫だより

鳥栖中学校 鳥栖小学校 鳥栖北小学校

令和5年7月20



盛夏の候、鳥栖中学校区の保護者の皆様には、各学校の教育にご理解・ご協力いただきありがとうございます。
鳥栖中学校区3校では、小中連携して、研究主題である「心豊かで、たくましく、自ら学ぶ“とすっ子”の育成」に取り組んでいます。そして、小中一貫教育の推進のため、「学びづくり部」「生活づくり部」「仲間づくり部」「特別支援教育部」の4部会を組織し、それぞれの部会でテーマを掲げて研究をしています。

本号では4部会の今年度の取組についてお知らせいたします。

小中一貫教育研究会事務局

学びづくり部

鳥栖北小学校では、11/9(木)に開催される人権教育の研究発表会に向けて、昨年度より校内研究において、人権の視点を学び合う活動に取り入れた算数科の授業づくりを目指しています。今年度は、低学年において、教科「日本語」の中で、学び合う活動を取り入れた授業づくりに取り組んでいます。

6月28日(水)では、外部より講師を招聘して、第4学年で7月12日(水)に、第1学年で全校研究授業を実施しました。4年生では、「垂直・平行と四角形」の「向かい合う2組の辺が平行(平行四辺形)」と「向かい合う1組の辺が平行(台形)」などの四角形を分類する学習内容でした。児童は、授業の中で設けた学び合う活動で、タブレット端末を片手に友達と考えを伝え合ったり認め合ったりし、学びを深めることができました。また、1年生では、「ことわざかるたでなかよくあそぼう」という学習内容の下、



友達と仲良く遊ぶには、どのようなルールを設定し、そのルールの中で友達にどのような声掛けを行えばよいのか、活動を通して人権意識を高めることができました。



教科問わず、各学年・学級で学び合う活動を取り入れた授業を行うなど、2年間の取組の成果が表れてきました。

仲間づくり部

仲間づくり部では、6月に仲間づくり部長会を開き、今年度の取組について話し合いました。児童生徒が義務教育の9年間の中で、一人一人のよさや違いを認め合う仲間づくりの中で、児童生徒の人権に関する知的理解と人権尊重の意識、人権感覚を高める下記の取組の実践に取り組んでいきます。

各学校での共通の取組

- ・ 人権を大切にする視点を重視したよりよい仲間づくり
- ・ 児童・生徒会活動の交流に関する計画の立案と実施
- ・ 「友達のいいところ探し」の実施
- ・ 人権週間の実施
- ・ 構造的エンカウンターやソーシャルスキルトレーニングを取り入れた授業づくり

年間計画(小中連携の取組)

- 7月18日(金) 部活動体験での交流(小学生が中学校を訪問)
- 9月8日(金) 小中合同あいさつ運動(中学生が両小学校を訪問)
- 9月 「人権標語」(人権標語づくりを各学校で取組、3校で共有します。)
- 11月 中学校の新入学説明会
- 2月 6年生から中学生への質問会

生活づくり部

6月に3校の生活づくり部長会を開きました。その中で、本年度の生徒指導に関わる取組について話し合いました。昨年まで鳥栖中学校区で取り組んできた内容を振り返り、コロナ禍においても児童生徒の健やかな成長を願い、継続すべきことを精査して、下記のように整理しました。

- 「学習の約束」を基本として、授業態度や学習に取り組む姿勢の指導を行っていくこと。
- 「とすっ子家庭学習の手引き」を全ての家庭に配布して、統一して取り組むこと。
- 鳥栖中学校のテスト期間に合わせて、小学校では「生活リズムアップ大作戦」週間を設定し、家庭と連携して学習や生活などの家庭での過ごし方の安定や向上に取り組むこと。



本年度も、地域や家庭の協力をいただきながら、子供達の9年間での確かな成長を願って取り組んでいきます。

特別支援教育部

小中学校9年間を通して継続的かつ連続的な指導や支援ができるように、人権教育の視点を取り入れながら取り組んでいきます。

研究主題

「義務教育期の障害のある児童生徒の自立を目指した特別支援教育」

(1) 小中連携体制の取組

- ① なかよし交流会の実施(小5・6年と中学生)
- ② 鳥栖中学校への体験入学会、部活動体験
- ③ 特別支援学級在籍児童生徒の指導や支援についての情報交換
- ④ 教材・教具の情報交換
- ⑤ 保護者向け鳥栖中学校特別支援学級見学と相談会(小5・6)
- ⑥ 小中学校間での特別支援教育支援員情報交換会

(2) 小中一貫の取組

- ① 自立活動及び特別活動の授業を中心に自己理解や自尊感情の向上を目指したセルフアドボカシー教育の取組
- ② 特別支援教育の指導・支援方法及び、教職員の特別支援教育に関する基本的な理解を推進する研修の充実
- ③ 全校児童への「特別支援学級・通級学級」に関する紹介を通した障害理解の推進